

TOPICS & INFORMATION

天皇誕生日の夜、能登半島地震チャリティー大会が北小金ボウルと笹塚ボウルで同時刻開催!



▲▶(左)承認大会(北小金ボウル)参加プロ。前列左から榎橋孝太、吉田文啓、鈴木馨(主催者)、田中美佳、平井翔、伏木克聡、後列左から小原照之、須田毅、鈴木辰哉、佐藤秀樹、渡邊雄也、堀ノ内智大(右)笹塚ボウル参加者の記念撮影。前日(22日)がマギー審司氏の芸能生活30周年記念日だったため、師匠のマギー審司氏(前列左から3人目)も会場に駆けつけた(写真提供:M's Family)

クンのマクン、元CCガールズの藤森夕子さんら芸能人仲間も多数参加。そのせいもあってか、一般の参加者は大半が初心者のハウスボウラーだったが、こちら50名の募集定員を上回る大盛況だった。

参加費は1人3Gで3000円。うち1000円と、ゲーム中は外来語禁止で違反者は都度100円を支払うルールで徴収した罰金の合計約20万円が義援金としてプールされ、今後も断続的に開催予定のチャリティー大会の収益と合わせ、時期を見て「被災地で必要とされているもの、喜ばれるものを購入して寄贈します」(マギー氏)という。

冷たい雨が降り続いた3連休初日の2月23日(天皇誕生日)夜、千葉県松戸市の北小金ボウルと都内渋谷区の笹塚ボウルで、異なる2つの「能登半島地震チャリティーボウリング大会」が同時刻に開催された。

前者は鈴木馨プロ(51期)が代表を務める株式会社BELLが主催し、日本ボウラーズ連盟(NBF/白石雅俊理事長)が後援したJPBA承認大会で、プロ12名、アマ58名の計70名が参加。予選6Gを経て上位8名が1Gの決勝で覇を競い、アマ

チュアの中台清選手が優勝をさらった。

「まずもって、大会の主旨に賛同して会場を無償提供してく



▲北小金ではチャリティーオークションも開催され、場内には有志プロの提供品が所狭しと展示されていた

ださった北小金ボウル様に感謝いたします。あいにくの天候で観戦のギャラリーが少なかったのは残念ですが、アマチュアのエントリーはキャンセル待ちが出るほどの盛況でした。いろいろ反省点もありますが、会場スタッフやプロのみなさんに終日お手伝いいただき、とてもいい大会になったと思います」と鈴木代表。

場内では約50名の有志プロと協賛各社が提供したボウリングボール、ユニホーム、グッズなどのオークションも行われ、

同収益に会場での募金、エントリーフィーから諸経費を引いた大会収益を合計した約60万円が後日「プロボウラー有志一同」名義の義援金として石川県に送金される。

笹塚には芸能人が多数参加

一方、笹塚ボウルで行われたチャリティー大会は、ボウリング愛好家の村田雄浩(俳優)、マギー審司(マジシャン)両氏の「M's Family」主宰で、矢島純一プロのほか、乳がん手術明けのBro.KORN氏、パクンマツ



▲マギー氏は2つのボールを同時に投げて⑦-⑩スプリットをカバーするトリックショットに挑戦。何度も失敗したが、最後の最後に見事決めてみせた

NBF 第49回全日本オーバー70ダブルスフェスティバル 中西勇人・大津欣也チーム(北海道)が初優勝



▲大会初優勝の中西・大津チーム(写真提供:NBF)

NBF主催の全国大会は例年、「全日本ダブルス選手権」からスタートしていたが、今年度は「全日本オーバー70ダブルスボウリングフェスティバル」が開幕戦に。その第49回大会が2月17・18の両日、昨年10月の前回大会と同じ大阪・ボウラーロー松原店に31の都道府県連

チームが決勝トーナメント(1回戦~準決勝は2×1G、優勝決定戦のみ2×2G)にて優勝を争った。

その結果、優勝決定戦は中西勇人・大津欣也チーム(北海道)と小林久美子・志郎(東京)

から108チーム216名の夫婦ペアの対戦となり、北海道チームが45のハンデ差をハネ返して852:810で大会初優勝。前回優勝の前田修・水上悟チーム(今回は準々決勝敗退)に続き、北海道勢が連覇を果たした。

なお、最高年齢チーム賞は合計151歳の小木史代・裕文夫婦ペア(福井)が受賞している。



▲最高年齢チーム賞の小木夫婦ペア(左端はNBF戸田幸一郎副理事長)

短信 シーズントライアル2024ウインターシリーズ

1月に3会場で開催されたJPBAシーズントライアル(ST)2024ウインターシリーズの優勝者は下記の通り。各会場とも予選8G・準決勝4Gを経て上位8名がシュートアウト方式の決勝(1Gマッチ)にて覇を競った。

- ・B会場(1月23日/品川プリンスホテルBC=73名参加) 小林哲也(48期:ラウンドワン/STEEL=ST5勝目)
- ・C会場(1月25日/ボウラーロー松原店=59名参加) 津島健次(45期:フタバボウル/ハイ・スポーツ社=ST初優勝)
- ・A会場(1月31日/ウニクスボウル南古谷店=54名参加) 宮澤拓哉(61期:上武大学/サンブリッジ=ST初優勝)

●吉川高広税理士事務所プレゼンツ男子プロトーナメント2024

JPBAは5月8~10日の3日間、都内北区のサンスクエアボウルにて「吉川高広税理士事務所プレゼンツ 男子プロボウリングトーナメント2024」を開催する。男子プロにとっては待望の新設大会(A公認/賞金総額500万円)で、熱戦が期待される。

一方で男子シニア唯一の公式戦「プロボウリングマスターズ」は、残念ながら2年連続で開催中止となった。

トーナメントカレンダー

| 開催日 | 大会名 | 開催センター |
|-----------------|------------------------|---------------|
| (アマチュア) | | |
| 3月14日(木)~17日(日) | JBC第61回全日本選手権 | 稲沢グランドボウル(愛知) |
| (プロ・オープン) | | |
| 3月22日(金)~24日(日) | スカイAカップ 第45回関西オープン(女子) | ボウラーロー松原店(大阪) |

当センター専属プロボウラー
時本美津子プロ

当センター専属プロボウラー
名和秋プロ

当センター専属プロボウラー
金子萌夏プロ

当センター専属プロボウラー
市原電太プロ

当センター専属プロボウラー
永野すばるプロ

最新の技術、豊富な経験を持つ
ドリラー 6名在籍

JR横浜線・相模原駅徒歩2分
相模原パークレーンズ
<http://parklanes.jp/> TEL.042-755-1110

オンラインショップのパイオニア

今すぐアクセス